

平成21年11月24日

東西愛宕小学校の統廃合についての陳情書

東西愛宕小の統廃合および学区の見直しについては、審議会にて審議中ではありますが、当初、多摩第二小学校の通学区域を見直して一定規模を満たす主旨だったものが、平成21年10月19日の第8回審議会においての第二小学校の通学区域見直し凍結の結論を受け、一定規模に達しない方向で統廃合の審議が進められております。西愛宕小学校の保護者は、以下の理由で、審議会のこの進め方に異議を感じております。

- ・複数学級にならない統合は、現状の単学級における子どもの教育環境を、良くて現状維持するのみで、意義が感じられない
- ・現状と変わらない統廃合でありながら、通っている校舎がなくなる、自分の学校の文化を失うなど、マイナス面における子どもたちへの心理的な影響があまりに大きすぎる
- ・「魅力ある学校づくりを」という方針だけでは、統廃合後の学校生活が現状より必ず良くなるという確信を得られるものではない

以上のことから、東西愛宕小学校のみの統廃合には同意できないものであり、このような心情をご理解いただき、審議会の方針を転換していただくか、それが認められない場合は今回の統合は白紙にさせていただくようご検討ください。

多摩市立学校の一定規模及び適正配置等に関する審議会（第3期）会長 帆足様

多摩市立西愛宕小学校

（ ） 学年保護者 氏名

署名者数 73名

参考 5, 6年生の保護者 有志による提出 16名

1～4年生の保護者 57名（在籍児童数の75.6%）

1～3年生の保護者 42名（在籍児童数の77.3%）